

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

「薬剤師＋αの視点で関わる多疾患併存(マルチモビディティ)」 (2026年 12月13日 日曜日【午前】)オンライン開催案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。そして、プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)から「特定領域」の認定制度としての認証(認証番号P02)を取得しております。】

多疾患併存(マルチモビディティ)の研修会、今年度も開催いたします。なぜ毎年行うのか、それはプライマリ・ケアを実践する多くの薬剤師が経験する壁だからです。患者の家庭環境や地域社会との関わり、習慣や価値観といった様々な要因が関連してきます。

プライマリ・ケア薬剤師が地域で活躍することは地域の薬学ケアだけではありません。

「人を見る・診る・視る・看る」様々な視点から、地域を支える医療者としてのスキルを磨く研修です。

今回は、ZOOMを使ったオンラインでの研修会開催とさせていただきます。研修に参加するには、一人一台のインターネットに接続可能なPC(カメラとマイク付き)、またはタブレットが必要となります。スマートフォンでの参加はご遠慮願います。本研修は、受講者の理解度向上および双方向性を確保するため、安全かつ集中できる環境での受講を必須とします。

(細則による必須領域：A, C, D, J)

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会 薬剤師部会研修担当
2	研修期間	2026年12月13日(日)【午前】9:00~12:10 ※9:00から開始となります！
3	研修会場	Zoomを利用したオンラインでの研修会になります。お申し込みで入力したメールアドレスに配信URLを送付いたしますので、開始時間になりましたら、そのURLをクリックして研修会にご参加下さい。研修会終了後、グーグルフォームへのアンケートに当日中にご回答下さい。
4	認定単位	薬剤師:2単位(認定薬剤師単位)、 医師:3単位予定(更新のための単位 ※但し1日単位は5単位上限とする)
5	受講資格	薬剤師、医師、歯科医師、看護師、医療職、医療関係者
6	定員	80名(ZOOMによるWS形式)
7	受講申込	締め切り:2026年11月27日(金)午後5時 ホームページからの申込による先着順となり、定員になり次第締め切ります。 電話、ファクシミリ、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご留意願います。
9	受講料	5,500円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は4,000円 ※ 受講料入金後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。

問い合わせ先：日本プライマリ・ケア連合学会事務局担当係プライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局
〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A 有限会社あゆみコーポレーション内

TEL:06-6449-7760 FAX:06-6441-2055 jpc@ayumi-jp.com

プログラム

2026 年 12 月 13 日（日曜日）※今回は 9：00 開始です。お間違えの無いようにご参加ください。

9:00~12:10 (休憩 10 分)	「薬剤師＋αの視点で関わる多疾患併存（マルチモビディティ）」 講師：大浦 誠・藤沼 康樹 グラフィックデザイナー：せきやあきこ 中心となる慢性疾患が 2 つ以上ある多疾患併存（マルチモビディティ：以下マルモ）の患者では、処方薬が増えやすく、患者の価値観に即した個別ケアが不可欠です。プライマリ・ケア薬剤師には、個別性に加えて医療・介護福祉専門職との連携・協働という“総合力”が求められます。2022 年に始まった藤沼先生との「ふじぬマルモカンファレンス」は、おかげさまで今年で 5 回目。すっかりお馴染みの症例検討を通じて、マルモを見られる薬剤師に本当に必要な視点を“体感”してみませんか。 （細則による必須領域 A, C, D, J）
--------------------------------	--

20 分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

【講師紹介】

講 師：大浦 誠（南砺市民病院 総合診療科 部長）

藤沼 康樹（日本医療福祉生協連合会 家庭医療学開発センター センター長）

グラフィックレコーダー：せきやあきこ（マルモカンファレンス専属グラフィックレコーダー）